



世界に希望を生み出そう

2023～2024 年度
国際ロータリーのテーマ

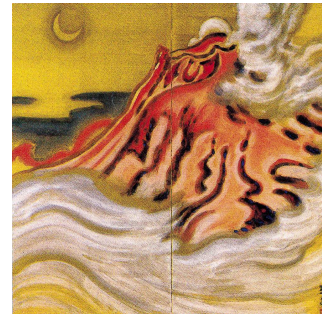
Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

◆例会日/週木曜日 12:30～13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3 階

◆会長 / 鴨下 直哉 ◆副会長 / 青松 英和
◆幹事 / 両川 博之 ◆クラブ広報・情報委員長 / 小山 等

NO. 1576 令和5年7月13日



◆点鐘	青松 英和 副会長
◆SAA	倉本 浩行 委員長
◆ソング	奉仕の理想

【会長挨拶】鴨下 直哉 会長 代読 青松 英和 副会長

日本経済の景気回復には、いくつかの課題があります。新型コロナウイルス感染症の影響により、急速な景気の悪化を経験した日本経済は、感染症拡大の下で進んだ柔軟な働き方・働き方改革や女性の就業と出生を巡る課題と対応について分析されています。また、「新たな日常」に関連して、デジタル化について政府が「新しい生活様式」の実践例を示したことがあります。日常生活の場面においては「通販の利用」「電子決済の利用」「娯楽、スポーツのオンライン利用」、働き方の新しいスタイルとしては「テレワーク」「会議のオンライン開催」「名刺交換のオンライン実施」等が挙げられています。

経済活動の両立を図っていく中で留意すべき点として、バランスが一番大事であり、どちらかに極端に振れることの危険性を認識しておかなければなりません。経済活動の過度な抑制は、倒産や失業者を増やさないためにも、企業の倒産を防ぐことが必要です。政府は、失業対策として、失業者への手当給付・生活保護から失業者の雇用へと取り組みを転換し、WPA(公共事業促進局)を設立し、雇用対策として公共事業を推進しています。

また、失業率が上昇すると自殺者数も増加することが知られており、失業者数を減らすことは社会全体にとって重要な課題だと思えます。

【幹事報告】両川 博之 幹事

1. 折井正明ガバナーよりRLI参加お願い

日程 パートⅠ 9月3日(日)

パートⅡ 11月19日(日)

パートⅢ 令和6年1月28日(日)

卒業コース 3月31日(日)予定

場所 塩尻市市民交流センター

2. クラブ計画書

佐久、佐久コスモスRC

3. 例会変更

上田RC	7月31日(月)	定刻受付なし
	8月14日(月)	定刻受付なし
小諸RC	7月19日(水)	定刻受付なし
	8月2日(水)	定刻受付なし
	8月9日(月)	定刻受付なし
	8月16日(水)	定刻受付なし

4. 週報

佐久、佐久コスモス、上田、上田西RC

5. 小山敬三美術館より「友の会だより」

・来週7月20日(木)休会

・例会終了後理事会

【本日の配布物】

週報 1575号、ガバナー月信 7月号、ファイル、2023～
2024 年度会計報告、ロータリーの友 7月号

◆出席報告 橋詰 希望 委員長

会員数	19名	出席義務者	18名	免除者	1名
本日		出席	15名		
		事前 MU	2名	83.33%	
前々回(6/29)		MU	0名	72.73%	

◆委員会報告

加藤 輝男 直前会長

・2022～2023 年度会計報告

2022～2023 年度会計監査 小林 秋生 会員

・2022～2023 年度会計監査報告

クラブ広報・情報委員会 小池平一郎 委員

・ロータリーの友 7月号紹介

◆ラッキー賞

NO.9 加藤 輝男 君

◆ニコボックス 望月 完 委員

青松英和君	ロータリーの鐘、点鐘は得難い経験でした。
橋詰希望君	本日、渡辺頼雄さん感謝する会に15名参加頂きます。多数のご参加ありがとうございます。
加藤輝男君	今日もすっきり例会に出席出来ました。最近大雨の災害が九州、北陸とあちらこちらで被害が出ていますが私達も気を付けて行きましょう。

小池平一郎君	先日3年ぶりのお神輿が出ました。孫が一番前を担いでいたので写真撮りで疲れしました。
前田博志君	青松副会長、ご挨拶素敵でした。
矢島栄一君	昨日、長野銀行のゴルフコンペで成績が良かったので賞品をいくつも頂きました。ながぎん・ひまわり会さんありがとう。

【本日のプログラム】 「委員長挨拶」



会員増強委員会 望月 完 委員長

会員増強はどこクラブでも重要な課題となっております。会員の高齢化、コロナ禍等による退会者が多く見受けられます。先日のロータリーの友でも取り上げられてましたが、我々の2600地区でも例外でなく毎年、会員減少が続いている状況です。

それではどの様に活動して目的達成したら良いかですが、なかなか実現しない女性入会へのアプローチを強化していく。若年層にロータリークラブの魅力を知ってもらう。現会員に情報協力をお願いしアタックする。等为目标に掲げて一人でも多くの会員を増やしていければと思います。

これは実現できるかわかりませんが例会に招待して、食事をしながらロータリークラブのお試し体験なんてどうでしょうかね。

楽しい例会、魅力あるプログラム、を会員全体で盛り上げて増強に繋げていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



クラブ広報・情報委員会 小山 等 委員長 (代読 両川 博之 幹事)

クラブ広報・情報委員会は、小諸浅間ロータリークラブの活動を広く世の中にお知らせする事が一番の仕事です。

飯綱山の環境整備、小諸八幡宮の八朔相撲の支援、小諸高校音楽科やガールスカウトへの応援など、地元の新聞社やテレビ局を活用して宣伝したいです。

また、卓話でお招きしたゲストへ当クラブの活動を伝えてより良く知って頂きたいです。

例会内でも、クラブ会報の発刊や、月一回の「ロータリーの友」の内容紹介を致します。「ロータリーの友」の紹介は、各委員の興味を持った記事が異なりますので、その人ごとの人柄が反映され、各委員自身の広報にもつながるのではないかと、別の側面にも期待しています。

発信力の乏しい委員長ですが、皆様のお力をお借りしながら一年間頑張りますのでよろしくお願いたします。



クラブ運営委員会 倉本 浩行 委員長

本年度、クラブ運営委員会委員長を拝命しました倉本浩行です。私はコロナ禍での入会ということもあり、平時のロータリークラブの活動を知らずにいます。委員長の話をいただく直前「役を受けるときは「Yes」か「はい」だよ」とおうかがいしてから委員長のお話を頂きました。当然、答えは「はい」でした。

本年は、私が委員長をさせていただくにあたり、「充実したロータリー活動」を目指し、例会運営だけでなく、委員会担当の合同例会をはじめとする交流をする例会を「楽しく活力のある活動」にしたいと思っています。

特に本年は、家族間交流の場となる「日帰り旅行」を復活させたいと思っております。大変不慣れで、委員・会員の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご指導、例会の出席をお願いします。

来月は、今季初のクラブ運営の委員会が主催する「納涼夜間例会」があります。沢山のご参加、ご家族のご参加をお待ちしております。



出席・プログラム委員会 橋詰希望 委員長

ロータリーの最大の義務は毎週の例会に出席することです。例会に規則正しく出席することは入会の時に受け入れた最も基本的な責務です。そのために毎回当日の出席率や前回の出席率をわざわざ報告し、出席できないときにメイクアップすることも進めています。

以前は欠席した場合、例会日の前後2週間以内に他クラブにメイクアップすることが義務づけられていましたが、今は数週間の猶予もありますので、近くのクラブの例会に参加することも良い経験になると思います。小池先生が入会以来35年の皆勤はとても素晴らしいと思います。欠席した場合でも地区大会や、役員の方は理事会に参加した場合もカウントされます。うまく利用することをお勧めします。

又一度皆勤が途絶えたとしても、そこから出席すると一年後には次の皆勤賞をもらえますので、心新たに努力して出席することをお勧めします。

では出席率を高めるためにはどうするかを考えなくてはなりません。当然プログラムに魅力があつてぜひ出席したいと思うようなものを組んでいかないとと思っています。コロナも収束に向かって外部からの卓話者も呼べる時期が来ました。皆さんの中でこの方の紹介をしたい、この方のお話をみんなに聞いてもらいたいという方をぜひご紹介ください。

ぜひお願いもあります。無断欠席や欠席の連絡の遅延は食事代の無駄につながり、(1食1870円)食材の無駄と食事代の無駄になります。クラブの負担となってしまいます。そのような場合はニコ・ニコボックスの協力をお願いいたします。欠席の連絡は火曜日の12時までには事務局に連絡するようにお願いいたします。



奉仕プロジェクト委員会 矢島 栄一 委員長

当委員会の奉仕活動はロータリークラブの原点であり、クラブ奉仕や職業奉仕、社会奉仕、環境保全、新世代活動などの分野にまたがって、その活動内容も多岐にわたっています。全分野を網羅していくことは難しいですが、それぞれの分野で行っていることやその趣旨をよく理解し、地元や地域社会の人々の援助となる教育的、人道的、職業的

プロジェクトの実施などを中心に、各委員会と連携しながら支援して参りたいと思います。

具体的な活動としては主に次のような事項について予定しております。

- (1) 職場例会の開催
- (2) 職業奉仕賞の選定と表彰
- (3) 飯綱山公園の整備(年3回)
- (4) 小諸八幡宮八朔相撲の支援活動
- (5) 新たな補助金活動の可能性検討

委員会活動に於きましては、委員の皆様のご協力、役員の方々のご支援並びにクラブメンバー全員の積極的参加をどうぞよろしくお願いいたします。



ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 前田 博志 委員長

鴨下年度の委員長を仰せつかりました、どうぞよろしくお願いいたします。

ロータリー財団の補助金による奉仕活動の内容や米山記念奨学会の活動意義の理解を深め、各寄付金について地区の方針・目標を認識し、委員会を旗頭として会員全員で目標達成に邁進したいと思います。

昨年度黒澤委員長から、数値目標も頂き、奮起しています。

今年も、

- ① ロータリー財団は、年次寄付は目標額1人平均150ドル以上。
 - ② ポリオ撲滅を達成するため、1人30ドル以上。
 - ③ 米山記念奨学会は、普通寄付1人3,000円以上、特別寄付1人年20,000円以上。
- 皆様のご協力を切にお願いいたします。

次週のプログラム : 7月20日 「休会(法定休日週)」

次々週のプログラム: 7月27日 「卓話」 ADインシュアランス 小祝 崇 氏